

スマート農業機械等の具体例

主な対象品目	スマート農業技術
露地栽培全般 (主穀・野菜・ 果樹・花き・茶等)	GNSSレベラー、水田用水管理システム、高性能田植え機(レベル2無人自動運転)、高性能田植機(直進アシスト、可変施肥)、高性能コンバイン(収量等センサー、直進アシスト)、ロボットトラクタ(レベル2無人自動運転)、自動操舵機能付きトラクタ(直進アシスト等)、自動操舵システム(後付け)、GNSS車速連動型作業機、可変施肥機(施肥マップ等を活用)、農業用ドローン、ロボット草刈り機(遠隔操作、あるいは自動走行するもの)
施設栽培全般 (野菜・花き等)	統合環境制御装置、CO ₂ 施用装置(センサー制御のもの)、細霧冷房システム(センサー制御のもの)、
農業分野共通	防除ロボット(遠隔操作、あるいは自動走行するもの)、かん水システム(センサー制御のもの)、収穫ロボット、選別・出荷・調整ロボット(センサー等を活用するもの)、運搬ロボット(自立型多機能ロボット)、ほ場環境モニタリングシステム(ネットワークに接続でき、遠隔監視ができるもの)、経営・生産管理システム、技術伝承システム、病害虫診断システム
畜産	牛群管理システム(行動監視支援システム、繁殖管理システムを含む)、分娩監視システム、搾乳ロボット、哺乳ロボット、畜舎洗浄ロボット
その他	「スマート農業技術活用促進法」第2条第1項の定義に該当し、かつ市販されているもの